

地域を応援するマンスリー・レター

8月号

発行者：北海道経済産業局総務企画部
北海道開発局開発監理部
北海道運輸局企画観光部
北海道労働局職業安定部
北海道経済部
編集事務局：北海道経済部総務課経済企画G
TEL：011-204-5309
平成22年7月20日号（第17号）
<毎月20日発行>

北海道経済産業局、北海道開発局、北海道運輸局、北海道労働局及び北海道は、地域の皆さんが活用できる支援メニューなどをタイムリーにお届けします。

1. 現在募集している（または近日募集を開始する）支援メニュー

(1) 「食の新時代」を開拓していくオール北海道の取組です。

○ 食クラスター連携協議体（FC/NW）への参画のお願いについて

食クラスター活動は、産学官と金融機関の連携・協働により、北海道ならではの「食の総合産業（一次・二次・三次）」の構築を目指す取組です。

この度、この食クラスター活動を本格的に展開するため、北海道経済連合会、北海道農業協同組合中央会、北海道経済産業局、北海道の4者が発起人となり、全道的な推進母体となる「食クラスター連携協議体（FC/NW）」が発足いたしました。

FC/NWでは、参画いただいた生産者、食産業や関連産業の企業などの個々の事業やプロジェクトを試験研究機関や支援機関、行政機関などが積極的に支援することとしています。

「食の新時代」を開拓していくオール北海道の取組です。是非とも本趣旨をご理解いただき、ご参画くださいますようお願い申し上げます。

なお、参加に係る経費は無料で、現在、プロジェクトをお持ちでなくても、今後主体的に活動されたい方であれば、どなたでも参画いただけます。

参画者には次のような機会を提供いたします。

① 参画者に提案いただいたプロジェクトについて、中核支援機関（北海道立総合研究機構、北海道科学技術総合振興センター、北海道中小企業総合支援センター、中小企業基盤整備機構 北海道支部）などが全道的なサポート体制で支援方策等を検討します。

② 国や道の支援事業や、各プロジェクト推進に必要な専門家やパートナー情報等について適宜情報発信します。

参画登録申込方法

次のホームページにある「参画申込書」を事務局までご返送下さい（FAX可）。

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/sss/index.htm>

事務局代表（参画申込書）

〒060-0001 札幌市中央区北1条西3丁目3 札幌MNビル8階

北海道経済連合会 食クラスター連携協議体事務局 TEL：011-221-6166

FAX：011-221-3608

問い合わせ先：北海道経済部 食関連産業振興室（担当：沖野、上野） TEL：011-204-5979

E-mail：okino.hiroshi@pref.hokkaido.lg.jp
ueno.syuuji@pref.hokkaido.lg.jp

(2) 道産品の販路拡大・新商品の開発などに向けた取組を支援します。

○ 「北海道『食の磨き上げ職人』」を設置しました。

目的： 道内で活躍するバイヤー等を「北海道『食の磨き上げ職人』」として任命し、道産品の磨き上げを目的に商品開発や販路拡大に関する事業者等への指導・助言を通じ、国内外で通用する北海道ブランドの創出を図ることを目的としています。

構成メンバー： 道内の百貨店、テレビショッピング、雑誌、アンテナショップ「北海道とさんこプラザ札幌店」等の分野で活躍する北海道産品バイヤー7名にご協力をお願いしております。

業務： 道内メーカーから相談のあった商品について、バイヤー目線から商品について市場ニーズにマッチしたアドバイス等を行います。

費用負担： 道が依頼する職人の業務については、相談者のご負担はかかりません。

ただし、相談は原則、札幌で行いますので、相談者の旅費は企業の負担となります。

なお、アドバイスが企業にとって実りあるものとするために、面談による相談を原則とします。

相談対象者： 商品の磨き上げに意欲がある事業者（こだわりをもって商品を製造しているが、市場ニーズにマッチしない等、販路に課題のある事業者等）

相談の申込み： 「北海道『食の磨き上げ職人』アドバイス依頼書」（別紙）を記載し、北海道経済部商工局商業経済交流課または各総合振興局・振興局商工労働観光課へお申し込み願います。

問い合わせ先：北海道経済部 商工局 商業経済交流課 マーケティング支援グループ

Tel：011-204-5340（担当：上原、松本）

○ 新商品トライアル制度認定申請企業を募集します。

新商品の生産により新たな事業分野の開拓を図る方々（新事業分野開拓事業者）を知事が認定し、当該新商品を道が各種制度を活用して購入することなどにより、販路拡大のきっかけづくりを支援する「新商品トライアル制度」の平成22年度募集を開始します。

対象者：次の①～④のいずれかで、道内で新商品を生産する認定要件を満たす方々

- ① 道内に本店を有する中小企業
- ② 道内に主たる事務所を有する組合
- ③ 道内に住所を有する個人
- ④ 道内に主たる事務所を有する北海道市民活動条例第6条に掲げるNPO

※ただし、道税、消費税及び地方消費税を滞納していない方。

※道内で生産する新商品は、道内の工場で生産または加工したものに限定します。

生産または加工に、選別、仕分け、容器詰め、包装、梱包、ラベル等の貼付等は含みません。

認定要件：新商品の内容や生産・販路開拓等の計画等を記載した「新たな事業分野の開拓の実施に関する計画」を作成し、商品の新規性や計画が適切であることなどの要件を満たすことが必要。

募集期間：8月2日（月）～9月10日（金）

制度説明会：8月6日（金）10:00～11:00 道庁本庁舎9F 経済部1号会議室

参加希望がございましたら、事前に問い合わせ先までご連絡ください。

問い合わせ先：北海道経済部 商工局 商工金融課 経営支援グループ（tel 011-204-5333）

(3) 首都圏へのビジネス展開を支援します。

○ 首都圏ビジネス展開促進事業に参加する道内I T企業募集！

道では、本道I T産業の振興を図るため「首都圏ビジネス展開促進事業」を実施し、道内I T企業の首都圏での市場開拓を支援することとしております。

この事業は、独自技術等を有する道内I T企業を対象に、首都圏企業等を評価メンバーとした「マーケティング戦略検討会」において、商談会に即応したアドバイスを受けた後、首都圏の見込み顧客との「ビジネスマッチング」の場を提供するものです。

対象者：中小企業者であって、道内に主たる事務所又は事業所を有するI T企業

事業概要

■ マーケティング戦略検討会

○前半にI Tマーケティングに関する座学を実施。後半は各参加企業によるプレゼンテーションを行い、首都圏企業等の評価メンバーから、製品等の改善、販売展開、技術提携の方向性など、実践的な助言を受けます。

【開催日時】平成22年9月8日（水） 10:30～17:00

【開催場所】札幌市東京事務所（東京都千代田区有楽町2丁目10-1 東京交通会館3階）

<http://www.city.sapporo.jp/somu/tokyo/>

■ ビジネスマッチング

・参加企業によるプレゼンテーションの後、首都圏の見込み顧客との個別商談を行います。

・(社)コンピュータソフトウェア協会(CSAJ)主催の「アライアンスビジネス交流会」との合同開催となっています。

【開催月日】平成22年10月19日（火） 15:00～19:00

【開催場所】トスラブ大久保（東京都新宿区百人町2-27-6）

http://www.its-kenpo.or.jp/restaurant/okubo_kaigisitu/index.html

- 参加条件
- ◇各参加企業がプレゼンテーションする自社商品は完成済みのものとします。
 - ◇この事業は自社商品の販路拡大を目的としており、大手企業等から仕事を受託するためのビジネスマッチングではありませんのでご注意ください。
 - ◇各参加企業には、「マーケティング戦略検討会」及び「ビジネスマッチング」の両方に参加していただきます。（どちらか一方だけの参加はできません。）
 - ◇「マーケティング戦略検討会」及び「ビジネスマッチング」には、同一の方の参加をお願いします。
 - ◇「マーケティング戦略検討会」の前日に開催されるCSAJ主催「第79回アライアンスビジネス交流会（ビジネスマッチング）」にも参加していただきます。平成22年10月に開催される「第80回アライアンスビジネス交流会」が、当事業におけるビジネスマッチングの場となりますので、会場の雰囲気や他社のプレゼンテーション方法等は非常に参考になります。また、後段の交流会に参加し、首都圏企業との交流を図ることで10月のビジネスマッチングの宣伝の場にもなりますので、必ず参加していただきます。

「第79回アライアンスビジネス交流会」

開催日時：平成22年9月7日（火）16:00～19:00

開催会場：CSAJ事務局内会議室（東京都港区赤坂1-9-15 日本自転車会館1号館）

http://www.csaj.jp/profile/csaj_map.html

- ◇参加される方の交通費や滞在費、プレゼンテーションに要する費用等については、各参加企業の負担となります。
- ◇応募企業多数の場合、企業の業務内容、規模、地域性等を考慮し、選考することとなりますので、ご了承下さい。

参加申込み：参加を希望される場合は、道庁産業振興課HPから「参加申込書」をダウンロードし、平成22年7月30日（金）までにFAX又はメールにて応募願います。

【道庁産業振興課HP】<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/ssg/it/syutokenn.htm>

委託事業者：特定非営利活動法人札幌ビスカフェ（札幌市北区北7条西4丁目 伊藤110ビル2F）

申込先・お問い合わせ先 〒060-8588 札幌市中央区北3条西6丁目
北海道経済部 商工局 産業振興課 地域産業支援グループ 担当：遠藤
Tel：011-204-5311 Fax：011-232-8860
E-mail：keizai.sangyousinkou2@pref.hokkaido.lg.jp

(4) IT利活用による地域産業の競争力強化の取り組みを支援します。

○ 「北海道地域イノベーションパートナーシップ」のご案内

北海道経済産業局では、IT利活用による地域産業の競争力強化のために、以下の事業を行います。IT経営に関する相談を専門家が電話にて受け付ける「IT経営何でも窓口」を設置しておりますので、まずはお気軽にお電話ください。<http://www.d-rips.com/>

支援メニュー：・IT経営何でも窓口 ・IT経営セミナー
・グループスタディ ・ITコーディネータによるコンサルティング
・IT導入のためのビジネスマッチング

実施期間：平成22年5月18日～平成23年3月31日

費用：グループスタディの会場費以外、全て事務局負担

※ ITコーディネータとは

経営者の立場に立って、経営とITとの橋渡しをし、経営に役立つIT投資を推進・支援するプロフェッショナルです。コンサルティングでは、所属する会社や製品の売り込みなどは一切行っておりません。経営的支援からITに関する悩みについて、問題の整理を一緒に行い、最新事例や他社の事例などをご紹介しながらアドバイスさせていただきます。

問い合わせ先：「IT経営何でも窓口」 電話 011-816-9766
北海道地域イノベーションパートナーシップ推進会議事務局
(株)北海道ソフトウェア技術開発機構

2. 現在募集している（または近日募集を開始する）セミナーや職業訓練など

○ データセンター理解促進セミナー（仮称）

環境配慮型データセンターの本道への立地を促進するため、道内企業のデータセンターユーザー拡大を図ることを目的とし、データセンター利用のメリット（コスト低減や環境への貢献など）や最近の情勢、環境対策の現状などを内容としたセミナーを開催します。

内容：(1)基調講演

データセンター活用のメリットと最近の情勢について（仮題）

日本データセンター協会 福田 次郎 氏（(株)三菱総合研究所主任研究員）

(2)データセンターの環境対策事例紹介

①データセンターへの外気・雪氷冷房の活用に関する実証試験結果について（仮題）

富士通株式会社 サービスビジネス本部グリーン建築ビジネス部 一級建築士 小林 丈久 氏

②北海道における外気導入型データセンターの建設について（仮題）

さくらインターネット株式会社 代表取締役社長 田中 邦裕 氏

日時：8月27日（金）14:00～16:00

場所：ホテル札幌ガーデンパレス 2階「孔雀」（札幌市中央区北1条西6丁目）

対象者：道内企業、団体、自治体関係者 定員：150名 参加料：無料

募集期間：8月20日（火）まで 定員になり次第締切

出席申し込み・問い合わせ先：北海道経済部 産業立地・エネルギー局 産業立地課
立地推進グループ（電話 011-204-5324）

○ 省エネルギートップセミナー

省エネの実践手法や地域における取組事例の紹介等を行います。

対象者：地域の中小企業や業種別団体等 参加費：無料

日時・開催地等：①8月24日(火) 13:30~15:30

開催地：函館市(渡島総合振興局庁舎)

募集期間：8月17日(火)まで

②8月31日(火) 13:30~15:30

開催地：釧路市(釧路工業技術センター)

募集期間：8月17日(火)まで

出席申し込み・問い合わせ先：北海道経済部 産業立地・エネルギー局 資源エネルギー課
省エネ・新エネグループ (電話011-204-5319)

<http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/sge/index.htm>

○ 新エネルギーフォーラム in 札幌

北海道経済産業局は、北海道、(独)新エネルギー・産業技術総合開発機構(NEDO)との共催により、教育、自治体、民間企業関係者等を対象に新エネルギーの様々な取組事例をご紹介する「新エネルギーフォーラム in 札幌」を開催します。

日時：平成22年8月5日(木) 13:30~17:20

会場：札幌第1合同庁舎 2階 講堂(札幌市北区北8条西2丁目)

対象：教育関係者、地方自治体、民間事業者、一般等

定員：150名(無料)

プログラム：
・新千歳空港における大規模雪冷房(仮)
・当別ふれあいバスにおけるバイオディーゼル燃料の活用
・北国から発信しよう！自然エネルギーのある暮らし
・市民出資型風力発電事業の取り組み
・洞爺湖町での温泉熱利用の取り組み

申込締切：平成22年8月2日(月) 17:00まで

※申込方法等、詳細は下記ウェブサイトをご確認ください。

http://www.hkd.meti.go.jp/hokne/forum_sa/index.htm

問い合わせ先：NEDO 北海道支部(担当：奥井、野尻) TEL:011-281-3355 FAX:011-221-4349

○ 2010北海道U・Iターンフェア

北海道及び北海道労働局では、道外在住で北海道へのU・Iターン就職を希望する方とこれらの方々の採用を希望する道内企業の皆様が直接、面談できる機会をご提供するため「北海道U・Iターンフェア」を開催します。

日時：10月16日(土) 10:00~16:30

会場：毎日コミュニケーションズ マイナビルーム
(東京都千代田区一ツ橋 1-1-1 パレスサイドビル9F)

対象：道内企業、自治体、団体 参加費：無料

定員：44社(予定)

募集期間：平成22年7月14日(水)~平成22年8月10日(火)

※ 参加企業の募集については、次のURLでご覧いただけます。

http://www.pref.hokkaido.lg.jp/kz/jzi/contents/fair/2010fair_bosyuu.htm

問い合わせ先：北海道経済部 労働局 人材育成課 産業人材支援グループ (TEL 011-251-3896)

○「バリアフリー推進セミナーin さっぽろ」

～心のバリアフリーを目指し、訪れやすいまちづくりを考える～ 開催のご案内

公共交通が貴重な足となっている高齢者や障がいのある方々において、より円滑な移動を促進するためには、地域の総合的な交通バリアフリー化を推進することが必要不可欠です。

そのためには、市町村等による「バリアフリー新法（高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律）」に基づく基本構想策定への取り組みや、ソフト施策の充実が必要です。

このため、北海道運輸局では市町村等による「基本構想策定促進」、国民一人一人の「心のバリアフリーの促進」を目的とし、「バリアフリー推進セミナー」を開催します。

道内市町村をはじめ、一般の皆様も対象としておりますので、バリアフリーに関心のある皆様に、是非、ご参加をいただけますようお願いいたします。

なお、今回は第2部において、障害者も健常者も感動を共有できる映画上映手法（弁士、ミュージックサイン、ギター伴奏付き）についてのパネルディスカッションと映画上映を行います。

日 時：平成22年9月16日(木) 13:30～16:30

場 所：札幌市教育文化会館 小ホール

(札幌市中央区北1条西13丁目)

【交通アクセス】地下鉄東西線「西11丁目駅」1番出口から徒歩5分

主 催：北海道運輸局、北海道開発局

後 援：北海道、社会福祉法人北海道社会福祉協議会、札幌市、社会福祉法人札幌市社会福祉協議会、日本福祉のまちづくり学会

プログラム(予定)

【第1部】

-制度説明：「基本構想策定促進について」

【第2部】

-パネルディスカッション「心のバリアフリー社会の実現に向けて」

～障害者も健常者も感動を共有できる映画祭を目指して～

-無声映画「第七天国」上映（弁士、ミュージックサイン、ギター伴奏付き）

対 象：自治体職員、障がいのある方（車いす使用者、視聴覚に障がいのある方等）、福祉関係者他バリアフリーに関心をお持ちの方

定 員：200名程度

参加費：無料

募集期間：平成22年9月10日(金)まで

問い合わせ先：北海道運輸局 交通環境部 消費者行政・情報課 鳴海(なるみ)【TEL:011-290-2725】

※ 参加を希望される方は、下記のメールアドレス又はファックス(011-290-2716)にて必要事項(所属・氏名・連絡先・車いす利用や視聴覚障がいの有無)をご記入の上、お申し込みください。

【メールアドレス】 hsk-koutsuukankyoku@hkt.mlit.go.jp

離職者の再就職及び新規学卒未就職者の就職を促進するための職業訓練です。

○ 機動職業訓練(9月開講で募集中(予定)のもの)

北海道立高等技術専門学院では、離職者等の再就職を促進するため、職業訓練(機動職業訓練)を実施しています。

※ 求職者を対象とする訓練のため、受講にはハローワークの受講あっせんが必要となります。

① 札幌高等技術専門学院 (問い合わせ先: tel 011-781-7192)

訓練科名(対象者)	募集期間	訓練期間	実施市町村	定員	取得を目指す主な資格等
初級OA事務科(障がい者)	7/15～8/20	9/6～12/3	札幌市	10	ワープロ検定、表計算検定
OAシステム科(一般)	8/2～8/27	9/10～12/9	小樽市	20	ワープロ検定、表計算検定
OAシステム科(一般)	8/2～8/27	9/10～12/9	余市町	20	ワープロ検定、表計算検定
OAビジネス科(一般)	8/2～8/27	9/13～12/10	恵庭市	20	ワープロ検定、表計算検定
OAコミュニケーション科(一般)	8/2～8/27	9/13～12/10	倶知安町	20	ワープロ検定、表計算検定
介護福祉科(一般)	7/14～8/13	9/3～12/1	深川市	20	ホームヘルパー
ITオフィス科(一般)	7/14～8/13	9/1～11/29	滝川市	20	ワープロ検定、表計算検定
OA事務科(一般)	7/16～8/20	9/9～12/7	岩見沢市	20	ワープロ検定、表計算検定
介護福祉サービス科(一般)	7/29～9/2	9/21～12/16	美唄市	20	ホームヘルパー
パソコン基礎科(障がい者)	7/29～9/3	9/28～11/26	滝川市	10	ワープロ検定、表計算検定

② 函館高等技術専門学院 (問い合わせ先: tel 0138-47-1121)

訓練科名(対象者)	募集期間	訓練期間	実施市町村	定員	取得を目指す主な資格等
パソコン医療事務科 (新規学卒、一般)	8/5~8/19	9/8~12/6	函館市	30	保険請求事務技能検定
介護福祉サービス科 (新規学卒、一般)	8/18~9/1	9/22~12/17	函館市	30	ホームヘルパー
パソコンスキルアップ科 (新規学卒、一般)	8/25~9/8	9/29~12/24	函館市	20	ワープロ検定、表計算検定
パソコン基礎科 (母子家庭の母等)	7/16~8/12	9/1~12/7	函館市	10	ワープロ検定、表計算検定

③ 旭川高等技術専門学院 (問い合わせ先: tel 0166-65-6667)

訓練科名(対象者)	募集期間	訓練期間	実施市町村	定員	取得を目指す主な資格等
オフィスマスター科(一般)	8/2~8/17	9/14~12/10	旭川市	20	ワープロ検定、表計算検定
OAアプリケーション科 (一般)	7/15~8/17	9/2~11/17	名寄市	20	ワープロ検定、表計算検定
OA事務科(障がい者)	7/12~8/11	9/1~11/30	旭川市	10	ワープロ検定、表計算検定
ビジネスマナー科 (母子家庭の母等)	7/26~8/24	9/13~12/17	旭川市	15	ワープロ検定、表計算検定

④ 旭川高等技術専門学院稚内分校 (問い合わせ先: tel 0162-33-2636)

訓練科名(対象者)	募集期間	訓練期間	実施市町村	定員	取得を目指す主な資格等
パソコン基礎科(障がい者)	7/23~8/20	9/15~12/10	稚内市	20	ワープロ検定、表計算検定

⑤ 北見高等技術専門学院 (問い合わせ先: tel 0157-24-8024)

訓練科名(対象者)	募集期間	訓練期間	実施市町村	定員	取得を目指す主な資格等
情報事務科(一般)	7/13~8/13	9/2~11/30	北見市	10	ワープロ検定、表計算検定
OA基礎科(一般)	8/9~9/2	9/28~12/27	網走市	10	ワープロ検定、表計算検定

⑥ 室蘭高等技術専門学院 (問い合わせ先: tel 0143-44-3522)

訓練科名(対象者)	募集期間	訓練期間	実施市町村	定員	取得を目指す主な資格等
介護福祉サービス科(一般)	7/14~8/13	9/1~11/29	登別市	20	ホームヘルパー
情報事務科(一般)	7/16~8/18	9/2~11/30	室蘭市	20	ワープロ検定、表計算検定

⑦ 苫小牧高等技術専門学院 (問い合わせ先: tel 0144-55-7007)

訓練科名(対象者)	募集期間	訓練期間	実施市町村	定員	取得を目指す主な資格等
OA経理科(一般)	8/3~9/3	9/29~12/24	苫小牧市	20	簿記検定、ワープロ検定
OA事務科(一般)	7/15~8/25	9/14~12/10	浦河町	10	ワープロ検定、表計算検定
経理事務科(一般)	8/3~9/3	9/29~12/13	苫小牧市	10	簿記検定、ビジネス能力検定

⑧ 帯広高等技術専門学院 (問い合わせ先: tel 0155-37-6975)

訓練科名(対象者)	募集期間	訓練期間	実施市町村	定員	取得を目指す主な資格等
介護サポート科(一般)	8/10~9/6	9/28~3/25	帯広市	20	ホームヘルパー
OA事務科 (母子家庭の母等)	7/20~8/30	9/13~12/20	帯広市	20	ワープロ検定、表計算検定

⑨ 釧路高等技術専門学院 (問い合わせ先: tel 0154-57-8011)

訓練科名(対象者)	募集期間	訓練期間	実施市町村	定員	取得を目指す主な資格等
介護サービス科(一般)	7/16~8/18	9/2~12/1	釧路市	20	ホームヘルパー

3. その他

○ 苫東インダストリアルパーク フォトコンテスト2010

苫小牧東部地域の工場用地の分譲などを行っている(株)苫東では、地域のイメージ向上のためフォトコンテストを開催しております。

本年度の募集が開始されましたので、お知らせいたします。

皆様の素晴らしい作品のご応募をお待ちしております。

対象地域：苫小牧東部地域（苫小牧市、厚真町、安平町）

賞：金賞（賞金10万円、トロフィー）2点 ほか

部門：①立地原動力部門：工場、機械、車、船舶など工業をテーマとした作品

②環境力部門：豊かな自然環境をテーマとした作品

③エキシビジョン部門：観光・文化など苫小牧周辺地域をアピールできる作品

対象者：プロアマ問わずどなたでも 参加費：無料

募集期間：7月1日(木)～10月31日(日) ※ お一人様何点でもご応募いただけます。

問い合わせ先：(株)苫東「フォトコンテスト係」 tel 0144-53-1010 (代表)

(住所 〒059-1362 苫小牧市字柏原 211-1)

※ 詳しい応募要項等は、こちらをご覧ください。

http://www.tomatoh.co.jp/whats/show_news.php?id=52

○ 映画『のぼうの城』エキストラ出演者募集

第29回 城戸賞受賞脚本から誕生し、40万部を突破したベストセラー小説が、ついに映画化。豊臣秀吉が唯一落とせなかった城「忍城」の一部を苫小牧市内に再現。2万人対5百人の戦国時代の合戦が今夏、始まります！

あなたも騎馬武者達の戦いに参加してみませんか？

対象者：健康な方で、16歳以上の男女。 *合戦シーンの男性参加者を多数募集しています。
*合戦以外の場面での、女性の参加も求めています。
*長期参加や団体参加も大歓迎です。

開催地：苫小牧市内オープンセット（苫小牧東部地域；苫小牧市弁天）

日程：平成22年8月中旬～9月上旬 定員：未定

参加費：無料（交通費、出演費の支給はありませんが、オリジナルグッズを進呈）

募集期間：メール・郵送で応募が届き次第、登録作業をおこない、登録完了については順次ご連絡させていただきます。

問い合わせ先：(株)エース・プロダクション エキストラ担当係 TEL0144-36-0102

※詳細はこちらをご覧ください。 <http://nobounoshiro-extra.com/>